

令和2年度事業報告書

世界的に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症予防のため、旅行などの外出、帰省を中止しました。ご家族との面会はオンラインで行っています。短期入所、日中一時の受入れについては障害者支援施設は停止し、グループホームの短期入所と児童施設の緊急一時保護のみ受け入れをいたしました。施設外からのウイルスの流入を防止するため、希望祭も中止とし、行事はすべて施設内で職員と利用者様のみで行い、外部との接触を必要最小限といたしました。

新型コロナウイルス感染症予防対策として、国、県、市の補助金を活用し、マスクやガウン、消毒液などの衛生消耗品や食堂のテーブルなどの整備を行いました。

(1) 重点施策

①施設整備計画

国の令和2年度第三次補正予算補助事業で希望が丘児童施設増築改修工事と希望が丘グループホーム新築工事が採択され、3月末に指名競争入札を行いました。

児童施設は㈱トーケンが落札し令和4年2月末、グループホームはみずほ工業㈱が落札し令和3年11月末に竣工予定です。

②地域における公益的な取組

金沢美術工芸大学との社会連携活動は新型コロナウイルスの影響で学校が休業となり、窯焚きを行うことができませんでした。金沢クラフト広坂での共同展は学生、利用者がそれぞれ電気釜等で作品を創作し、例年とは違う色とりどりの作品展示を行いました。小池赤土野菜組合の乾燥野菜は例年通り行うことができました。

高齢者の買い物支援の「みたにお出かけサロン」は感染の状況により、取りやめる月もありました。

③児童の健全育成

2年度は18歳になり児童施設を退所する児童はいませんでした。1人が長期入院のため退所、1人が自宅に戻りましたが、新たに7人の児童が入所しました。ほとんどの児童が虐待や不登校などの問題を抱えており、学校、児童相談所と連携し、きめ細かい支援が必要となっています。

④職員の確保と育成

年度途中でパートを含む職員7名を採用しました。3年4月採用の新卒者は2名です。年度末の定年を含み8名が退職し、職員総数は84名となりました。60歳以上の再雇用者は嘱託、パートを合わせて18名です。今後も幅広く職員を募集していきます。

(2) 令和2年度の主な行事

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、外部との交流を含む行事は全て中止となりました。

主な行事は別紙のとおりです。